



皆様の「快適な暮らし」のヒントに

すまい造りメール

第255号 2023年6月号

SINCE 2002.4.1.



発行日令和5年5月26日
 発行元有限会社佐野工務店
 〒237-0068
 横須賀市追浜本町1-25
 TEL 046(865)4010
 FAX 046(865)6139
<http://www.sano-k.net/>
 info@sano-k.net

♪Imagine 「バベルの塔」



新型コロナウイルスの感染対策は個人それぞれの判断に委ねられることになりました。「免疫力」を高めるためにも、毎日を朗らかに過ごしましょう。

♪ Might as well Jump! (Jump!) — . — . — . —



旧約聖書に書かれている文章を参考にしました。

「ノアの箱舟」で大洪水を逃れた一族が辿り着いた地で暮らし始め、小さな街が大きな国となりました。みんなが同じ言葉で通じ合えたころの物語です。

この国の王様は、神様が与えてくれた石と漆喰のかわりに人間が造り出したレンガとアスファルトを使って、「我々人間も神様に近づくんだ」と民衆を鼓舞しながら、天まで届く塔の建設を命じました。しかし、その様子を見た神様は、民衆の気持ちをバラバラしてしまおうと、お互いの言葉が理解できなくなるようにしました。すると、王様の命令通りに働いていた民衆は、お互いの言葉が理解できずに混乱し、塔の建設ができなくなりました。そして、言葉が通じる者同士でチリチリバラバラに散らばっていきました。



バベルの塔 (至光社)
 かすや昌宏/絵
 佐久間彪/文

「バベル」とは、ヘブライ語の「バラル」（混乱）が語源とされています。
 (参考文献「旧約聖書創世記11章」「バベルの塔」)

牧野富太郎がみつめた植物 入場無料
 ~植物標本が語るもの~
 横須賀市自然・人文博物館 2023.3.18日-6.18日

皆様のご愛顧、ご愛読に感謝申し上げます
 創業 1960.1.20. Next100
 創刊 2002.4.1.

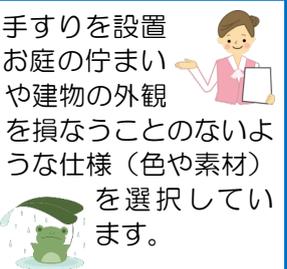
介護保険制度を利用した住宅改修工事を担当させていただいたお住まいをご紹介します。

公道から玄関に至るまでの外階段に手すりはありませんでしたが、今までは問題なく外出できました。しかし、今後のことを考慮して、安全のために、手すりを設置したいというご要望です。

「前略 おせわ様。その後いかがお過ごしですか。」

「安心して外出できるようになりました」というご感想をいただきました。

弊社では、外階段に手すりを設置する場合は、現在のお庭の佇まいや建物の外観を損なうことのないような仕様（色や素材）を選択しています。



「劇的な」リフォームではないかも知れませんが、ピフォアー、アフター、さらにそのアフターまでお手伝いさせていただきます。

よこすか文学館

<90>

横須賀市にある学校(小学校、中学校、高等学校)の校歌制作に関わった著名な文学者、作詞家、作曲家を紹介します。



横須賀市立追浜中学校
 作詞 小林純一
 作曲 中田喜直

(二) 以下は省略

(一) 大空に 光りみなぎり
 風も澄む 夏島ここに
 そびえ立つ 校舎 高窓
 追浜 におお 横須賀 追浜中学校
 見よ 白雲に 横須賀 追浜中学校
 鷹取の峰は うるわし 映して



作詞の小林純一（1911-1982）は童謡詩人で昭和6年（1931）以降児童雑誌の『赤い鳥』（第二次）を中心に童謡を作りはじめました。ドイツ民謡「かっこう」の訳詞者としても知られており、また多くの校歌の作詞も手がけました。作曲者の中田喜直（1923-2000）は、東京音楽学校（現東京藝術大学）ピアノ科卒業、戦後、本格的な作曲活動を開始しました。唱歌、童謡、校歌などで多くの作品があります。唱歌『夏の思い出』、童謡『めだかの学校』などが有名です。

〔洗足学園中学高等学校〕
 教諭 中島正二

横須賀製鉄所物語（旧海軍料亭）＜95＞

幕末期に小栗上野介、フランスの造船技師であるフランソワ・ヴェルニーにより建設された横須賀製鉄所は、フランスのツーロンにある海軍工廠の3分の1の規模をもつ、当時アジアでは最大の海軍工廠でした。

その後、横須賀製鉄所から横須賀造船所、横須賀海軍工廠と名称が変更され、明治9年（1876年）9月には東海鎮守府が横浜から移設されました。

明治新政府は、明治22年（1889年）5月に「鎮守府条例」を施行し、第1海軍区は横須賀に、第2海軍区は呉に、第3海軍区は佐世保に、第4海軍区は舞鶴に、第5海軍区は今後決定することとして、それぞれの海軍区の整備を図りました。鎮守府の設置された街は軍港都市として発展することになりました。そうした中で海軍士官が勤務を終え、夜の休息時間を過ごすための場が求められました。横須賀市内では、その代表的な海軍料亭が「魚勝」と「小松」でした。

古い人の話では、士官が夕刻になると同僚に「今日おまえは何処だ。俺はパイン（小松）だ」、すると同僚は「俺はフィッシュ（魚勝）だ」と話すほどに、2軒の料亭は海軍料亭として名が通っていたようです。

魚勝は、現在のザ・タワー横須賀中央の千日通りに面して入り口があり、大きな木造2階建ての建築物でしたが、第二次世界大戦後間もなく廃業されました。

一方、小松は終戦後も海上自衛隊、在日米海軍にも利用されていました。木造2階建ての威容を誇る立派な建物でした。しかし、2016年5月16日の夕刻に出火原因不明の火災により全焼してしまいました。当日消火活動している現場に駆けつけ、炎に包まれ燃え上がる姿を見て、昭和の時代も終わりを告げたとの思いを胸にしました。

小松には、多くの著名な軍人の書が残されていました。東郷平八郎、米内光政、山本五十六、岡田啓介、秋山真之など数多くの文化遺産と考えられるものが灰燼（かいじん）に帰してしまいました。

毎年5月の旧海軍記念日には、虫干しをかねて、大広間に展示されていました。旧海軍の人たちは、その書を拝見するのを楽しみにしていました。
（元横須賀市助役 井上吉隆）



※海軍記念日…1905年（明治38年）5月27日、日露戦争の日本海海戦において、東郷平八郎が率いる日本海軍連合艦隊がロシアのバルチック艦隊を迎撃し、大勝利を収めたことを記念し制定された。（第二次世界大戦後に廃止）

日本産業革命の地・横須賀造船所を創った男
小栗上野介記念館を建設したい 募金

高崎市 東善寺



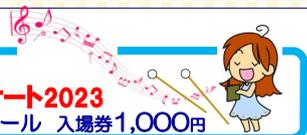
よこすか近代遺産ミュージアム 9:00~17:00 年中無休
ティボディーヤ 詳細につきましては施設にお問い合わせください。 ☎046(822)9478

みんなで楽しむコンサート2023

「みんなで楽しむコンサート2023」が8月8日（火）に横須賀市文化会館大ホールで開催されます。

（12:15開場/13:00開演/入場券1,000円）

8月8日（火）13:00開演
みんなで楽しむコンサート2023
横須賀市文化会館大ホール 入場券1,000円



今回のアーティストは、ソプラノの**松永知史**（まつなが・ちづみ）さん、ピアノの**東誠三**（あすま・せいそう）さん、マリンバの**出田りあ**（いでた・りあ）さんです。

7月以降に歌の練習を重ねてコンサート当日と一緒にステージで歌を披露する「おともだち」も募集しています。お問い合わせは「みんなで楽しむコンサート実行委員会」まで。

ポスターにはこのように書かれています。

「コンサートが初めての方も、障がいがある方も、みんなで一緒に楽しむ垣根のないコンサートです。楽しみ方の表現も、感じることも、みんなそれぞれ。静かにしていただけるかな、まわりに迷惑をかけないかな、などの心配はいりません。みんなのやさしい、あたたかな気持ちに包まれたコンサート。一人でも多くの方に音楽が届けられますように。」

※6月5日（月）より申込開始

（「すまい造りメール」第234号）参照

入場券は、往復ハガキ、WEB、店頭販売（横須賀市文化会館/はまゆう会館/オクターブ/信濃屋書店/ミヤコヤ）のいずれかで。

お問い合わせ

住まいに関する皆様の疑問や質問、お知らせしたいことや情報などがございましたら、ご連絡ください。郵送の停止を希望される場合や、バックナンバーを希望される場合など、ご遠慮なく、お申し出ください。

尚、ホームページより「すまい造りメール」創刊号からのバックナンバーをはじめ、追浜周辺の地図「Oppamap 2023」A-9歩ZONE版（永久保存版）を（Blog「Oppamap2023」より）ダウンロードすることができますので、是非ご活用ください。

皆様の「快適な暮らし」のヒントになることができましたら幸いです。

〒237-0068 神奈川県横須賀市追浜本町1-25 有限会社佐野工務店
TEL 046(865)4010 FAX 046(865)6139

すまい造り

検索